

「永山まちづくり推進協議会」会議録（令和4年度第3回）

- 日 時 令和5年3月16日（木） 午後6時～午後6時45分
- 場 所 永山公民館 2階 講堂
- 出席者
 - ・委員14名（50音順）（欠席者6名）
石本委員，葛西委員，紙谷委員，北村委員，桑島委員，佐々木委員，
高橋委員，高山委員，辻委員，土田委員，松本委員，宮腰委員，
村井委員，山川委員
 - ・事務局職員4名
永山支所長，同副支所長，同主査，永山公民館長
- 会議の公開・非公開 公開
- 傍聴者の数 なし
- 会議資料
 - ・会議次第
 - ・令和4年度永山まちづくり実行委員会活動報告一覧
 - ・令和4年度永山まちづくり実行委員会決算見込み
 - ・令和5年度地域活動計画（案）

※当会議録中では，次のとおり表記する。

- ・永山まちづくり推進協議会を「協議会」という。

1 開 会

2 会長あいさつ

第3回の協議会の開催にあたり，会長からあいさつがあった。

3 議 事

（1）事務局から今年度の活動報告や決算見込み，令和5年度の地域活動計画について一括して説明があった。委員の主な発言は次のとおり。

（委員）

町内会に加入する人が少なくなり，役員がお年寄りばかりになって後継者がいないため町内会を解散するといった状態になっているので，若い人や役所に勤めている人の積極的な参加を促せないか。

（事務局）

年度初めに市長が職員に対し町内会加入を呼びかけるなどしているが，強制はできない。ただ，それを見て加入が上がったという話も聞いている。

（委員）

コロナで活動ができていないというのものもあるが，話を聞いていると高齢者の人も魅力を感じないというので，魅力づくりを考えていきたい。

(委員)

市民連協では一番大きな問題で、どうしたら加入率を上げられるか真剣に話し合っている。今、除雪の条例ができるが、それによりパトロールしていても雪出しをしてはいけないと注意しやすくなる。そういうことを踏まえて町内会の加入について条例を作ってもらおうかと思っており、是非加入してくださいと勧誘しやすくなる。

冬みち守り隊は10年くらいまち協の中でやってきているが、10年やってだぶん皆さんの中に浸透してきており、パトロールや説明会などいろんなところで成果が現れてきているので、来年1年間でまち協からの卒業を考えている。そうすると予算も少し空くので、いろんな新しいことができるかなと思っている。

SOSでは13日に模擬訓練をやった。初めてラインを使い30名くらいで捜索し、25分で見つかった。非常にスピーディにできる。来年のうちに組織を設立できそうなので、あと1年でこちらも卒業ではないかと考えている。

4 閉 会

以 上